

総合日本語 4 読む書く 作文集



うたがわひろしげ めいしよえどひやっけい すみだかわすいじん もりまさき
(歌川広重 名所江戸百景 隅田川水神の森真崎)

平成31 (2019)年度 春学期



筑波大学グローバルコミュニケーション教育センター

目次

- | | |
|---------------------------|----------|
| 1. 授業スケジュール | |
| 2. 「ニコラスの日」 | リシー |
| 3. 「バーンズ・ナイトについて」 | サム |
| 4. 「台湾の『朝食店』」 | チェン ホンイー |
| 5. 「ロケット鉛筆」 | スペイイ |
| 6. 「あなたの国, 世界ではじめてのもの」 | ウィン・ダルタン |
| 7. 「あなたの国, 世界ではじめてのもの」 | エルドス |
| 8. 「メキシコの発明品, カラーテレビについて」 | マックス |
| 9. 「父の日」 | リウ・ダニエル |
| 10. 「どうしてネクタイ？」 | モニカ |
| 11. 「ドイツの行事『宗教改革の日』」 | ルーカス |

総合日本語 4 読む書く A (科目番号 3901122)

2019 年 春学期

日時：木曜日 1 時間目 (8:40~9:55)

教室：9P203

教員：堀 恵子 (ほり けいこ) hori.keiko.gb@u.tsukuba.ac.jp

1. 授業の目標

- ・よく知っている事柄, 身近なことについて、まとまりのある文章が読んで、正しく理解できるようになる。
- ・よく知っている事柄, 身近なことについて、まとまりのある文章が書けるようになる。
- ・文章を読んで、理解したこと、考えたことを的確に伝える。
- ・読むことを通して、語彙・表現・文法の知識を増やす。
- ・自分の読み方を振り返る。

2. 授業の内容

- <読む> 説明文、やさしく書かれた新聞記事などを読む。
- <書く> 自分の経験したこと、自分がよく知っていること、意見などを書く。

3. 授業の流れ

- <読む>
- (家で ★予習)：次の週に読む文章を manaba コースコンテンツに入れます。授業の前に読んで、わからないことばを調べる。
- (授業で)：文章を読んで、内容を理解する。
- (授業で)：語彙・表現・文法を勉強する。

<書く>

- (授業で) 作文テーマの説明 → (家で ★宿題) 作文メモを書く
- (授業で) 「作文メモ」について話し合う → (家で ★宿題) 作文を書く
- (授業で) 作文を提出する
- (授業で) 作文返却。どう直したらいいか考える。 → (家で ★宿題) 作文-書き直し-を書く
- (授業で) 作文-書き直し-を提出する

- ★ 予習と宿題は、必ずやってくること
- ★ 授業では、ペアワーク、グループワークをします。
- ★ 授業で配ったものを入れるファイルやクリアファイルを用意してください。
- ★ 70%以上の出席が必要です。

4. 授業計画

	日	じゅぎょうないよう 授業内容	書くため, 読むためのスト ラテジー
1	4/11(木)	オリエンテーション レベルチェックテスト (作文と読解)	
2	4/18(木)	読む・書く活動	げんこうようし 原稿用紙の使い方
3	4/25(木)	「スピーチスタイル」	だんらく 段落の書き方
4	5/16(木)		
5	5/23(木)	読む・書く活動	ていぎ じゅんじょ 定義, 順序の書き方
6	5/30(木)	「文化と行事」	いけん 意見の書き方
7	6/6(木)		
8	6/13(木)	ちゅうかん 中間テスト	
9	6/20(木)	読む・書く活動	けいご 敬語・ていねいな文体
10	6/27(木)	「インターネット」	
11	7/4(木)		
12	7/11(木)	読む・書く活動	読むストラテジー
13	7/18(木)	「カップヌードル開発物語」	
14	7/25(木)		
15	8/1(木)	きまつ 期末テスト	

5/2、5/9 は授業がありません。5/9 は、月曜日の授業をします。

5. 履修条件

総合日本語 3 修了レベル (初級修了程度)

6. テキスト

プリント教材

7. 評価方法

課題作文 30%、中間テスト 30%、期末テスト 40%

(出席が 70% より少ないと、期末テストを受けることができません)

8. 協働で学ぶ

- ・多くの研究から、クラスメートと話し合い、助け合いながら学ぶことが効果的であることが分かっています。読むとき、書く時に、ペア/グループ活動をします。
- ・授業で配ったものを入れるファイルやクリアファイルを用意してください。

名前： _____ リシ-

ニコラスの日

私の国はドイツなので「ニコラスの日」について話したいです。ユーロッパのつづりはN・I・K・O・L・A・U・Sです。毎年12月6日です。

キリスト教の記念日ですが、祝日ではありません。ニコラス・バン・ミラはキリストの聖人でした。4世紀に、12月6日になくなりました。彼は多くの貧しい人々、特に子供たちを助けた善良なひとでした。

「ニコラスの日」に、子供たちは両親にお菓子をもらいます。特別なのは、それをあげる方法です。12月5日の晩に、子供たちは靴を掃除して、靴を廊下に置きます。夜、両親が靴にお菓子を入れます。次の朝起きて、子供たちはプレゼントを見つけておどろくのです。

子供の時に、私はいつもニコラスの日を楽しみにしていました。一番好きなお菓子はニコラスの形のチョコレートでした。12月の時に、定番のお菓子です。

名前： _____ サム _____

バーンズ・ナイトについて

イギリスで「バーンズ・ナイト」というのは特別な日の一つです。それは一月二十五日の祭です。ロバート・バーンズというのは、18世紀のスコットランドの有名な詩人です。その日にはバーンズの人生を祝います。

お祝いは晩ご飯を中心に行っているという理由で、ナイトと言っています。晩ご飯を食べる前に、グレースという詩を言います。グレースというのは「いただきます」のような習慣ですが、その行事には以外言わない言葉です。グレースの後で、食事を始めます。食事の間に、司会者はバーンズの作品を読み上げます。食事は特別な料理が出されます。ハギスという羊とオート麦から作る食べ物です。

バーンズ・ナイトは他の国にとって、普通日のように見えますが、スコットランドの文化を祝行事なので、私にとってとても大事なことです。

名前： チェン ホンイー

台湾の「朝食店」

台湾では、いろいろな美味しくて安い食べ物があります。その中で、台湾の「朝食店文化」はとても特別です。「朝食店」というのは、朝ご飯を売る店です。日本と韓国でこのような台湾風朝食店を見られません。多くの台湾人は家で朝ごはんを作らないので、朝食店がたくさんいます。学生たちはよく朝食店で朝ごはんを買って、学校へ持ってきて、みんなと一緒に教室で朝ご飯を食べます。私は毎晩、「明日の朝ごはん何を食ようかな」と考えます。

朝食店では、様々な種類のものを売っています。蛋餅(タンピン)、おにぎり、トースト、ハンバーガーなどなどは朝食店の基本的なメニューです。蛋餅というは、台湾風クレープです。作り方は、小麦粉を練って作った皮に葱を混ぜ、多めの油で揚げのように焼き、片面に薄焼き卵を載せます。

いま、日本に住んでいて、日本の食べ物がとても好きです。しかし、私は台湾の朝ごはんが一番懐かしいです。機会があれば、ぜひ台湾へ朝食店を食べてみてください。

ロケット鉛筆

スペイイ

絵を描く時も、試験を受ける時も、鉛筆はなくなればならないです。でも、いつも鉛筆を削ったら、めんどくさくて、試験を受ける時、削る時間が全然ないです。それで、世界で初めてのロケット鉛筆は台湾で発明されました。

ロケット鉛筆は造船工人洪さんの発想でした。毎日仕事を終わったら、帰った時自分の娘に鉛筆を削ってくれました。ある日の事、彼が仕事帰りに頭にかぶっていた笠を机の横に重ねた笠の山に置いた時、後で娘のために鉛筆を削りたいと思って、うるさいですね。そこでふと、鉛筆を削らないように工夫して、笠をかけたときと同じように、鉛筆を一本重ねて、鈍感にして別の本を取ることができれば、日々鉛筆を削る必要がなくなりますよ。

実験の後、洪はこのような発明に満足し、1964年に当時の中央標準局に発明特許を申請し、当時の紡績工場の商人である莊金池さんの興味と注目を集め、その後、庄金池さんは八百萬元の価格で特許権を買い取った。

そして、洪の発想の特許権を通して、ベンチャという会社は創立されました。

名前：ウィンダルトン

あなたの国の、世界ではじめてのもの、他の国ではみられないもの

___私の国で色々な発明がおきました。そうですが、1934年にシティビッツジョージは世界の初めのコンピューターを作りました。

___目的は、とっても強いカルキュレーターを作りたいんですが、もっと大切になりました。そのコンピューターの名前は、「モデルケー」でした。名前の「ケー」の理由は、台所テーブルの上に作りましたから。

___1940年に、ダーツモース大学で、研究チームがこのコンピューターを開けました。「ComplexNumberComputer」というのコンピューターを作りました。目的は複雑数を割り出したいという理由でした。それから、このコンピューターも他の素晴らしいことをしました。1940年にこのコンピューターはニューヨークにありました。シティビッツさんがダーツモース大学から、そのコンピューターに電信で指揮を送りました。このことはとっても大切です。世界で初めて、他のところからコンピューターを使ったことでした。

___今、これは普通にみたいですが、1940年にこれはすごく大切でした。

名前：エルドス

あなたの国の、世界ではじめてのもの、他の国ではみられないもの

ほかの国では見られない、食べられないものは「かず」という馬肉で作られているものなんです。その物はなぜ珍しいと思ったら特別なする方法があります。作った後何日間ぐらいそのまま置いておかなきゃいけません。そのあとだけ食べるようになります。

味はどうかなと思ったらとても美味しくていい気持ちになります。そして、おいしい味わうだけじゃなくて色々なビタミンがはいっているそうです。そのものを選手がたもよく食べているものなんです。例えば、大会の前はいっぱい食べて、ビタミンを上がらせて参加するのです。私もボクシングに通っているときいっぱい食べさせました。オリンピックに参加する人々もそうします。そのものを大事にしていて参加者型も一位をもらうのは毎年少しずつ上がっていきます。

自分の意見を入れたら、昔からきていることを大事にして、今の時代によく使えるように新しくしていたらなんでもいづもどこでも優勝すると思います。

名前：コルテス バヤルド マクシミリアノ

メキシコの発明品、カラーテレビについて

カラーテレビはメキシコ人の発明です。ギジェルモ ゴンザレス カマレナという男性が作りました。彼は子供の頃から電気理論などに興味ありましたからラジオを作ったり、電池を作ったり、色々な実験しました。

大人になった時に電気の技術者になりました。それからギジェルモさんが白黒で夢を見てるという言葉を聞いて言いました、もっと明るい生活になるように皆にカラーテレビを作りたいと思いました。更に子供のことにずっと考えましたので勉強できるためにもカラーテレビ作りました。

皆はテレビを買える為にもっと安い商品を作りました。バイカラーシステムという商品でした。その商品はとても便利でNASAがそれを宇宙に行くために持って行きました。その時アメリカにはもう別のカラーテレビがありました。メキシコの製品のほうが良かったので、それを使うことにしました。

残念ですがギジェルモは通路で事故にあってなくなりました、48歳でした。彼以外には誰もそんな研究しなかったので、メキシコでその後、カラーテレビが開発できませんでした。しかし今まで彼の思い出をメキシコで大切にしています。

父の日

リウ・ダニエル

父の日という日を知っていますか。ドイツ語で「Vatertag」と言います。今年この日は5月30日でした。来年この日は5月21日です。いつもイースターの終わりにあります。

父の日はもともと「Christi Himmelfahrt」という日でした。イエスが死んだあとで天国に帰った日をいわれます。現代、この日は父の日になりましたが、「Christi Himmelfahrt」という名前を使っている人もいます。

父の日には父のためにいいことをします。例えば朝ごはんをつくってあげたり、プレゼントをあげたりします。私は父にスパゲッティを作ってあげました。あまり美味しくないのに、父は喜んでくれました。

母の日もあります。父の代わりに母にいいことをします。父の日と母の日はいい日だと思います。両親に感謝するいい方法です。

どうしてネクタイ？

私の国で色々な有名な発明がおきましたが、ネクタイは元々クロアチアで作られたものと知っていますか。ネクタイはくびの周りにしめ、スカーフみたいなものです。今は世界中で毎日使うものになりました。そして、どうやってできたでしょうか。

17世紀にヨーロッパでは三十年せんそうが起きました。そのせんそうでクロアチアはフランスのみかたとして、一緒にたたかいました。そしてそのせんそうに色々なヨーロッパの国がそのせんそうに入りましたので、他の国のぐんからクロアチアのぐんを見分けることは難しくなりました。そのため、クロアチアのぐんたいはでんとうてきなクロアチアのスカーフをせんそうで使うようになりました。フランスのぐんはそのスカーフを見て、気に入りました。そして、そのネクタイを「クラヴァッテ」という名前を付けました。フランスの王様は、ファッションとしてネクタイをすること始めました。その理由のために、ネクタイは他の国でも人気になりました。

今、ネクタイは世界中で毎日使うものです。色々な仕事や学校でネクタイするのきそくがあります。クロアチアでも毎日使うものですが、今もクロアチア人はネクタイをでんとうてきな衣装としてだいにします。それから毎年10月18日はネクタイという日をおいわいします。

2019 年春学期

ルーカス

ドイツの行事「宗教改革の日」

ドイツ電はキリスト教が一番大きな宗教です。そのためにドイツの行事は全部キリスト教に関係があります。

私が紹介するのはドイツの「Reformationstag」という行事です。その行事はとても古いです。

歴史については 16 世紀に「マーティン・ルッター」という僧がカトリック教会の汚職に反対しました。その頃カトリック教会は信者の軽信と心配する気持ちを利用して、たくさんお金を取っていました。それでルッターは 1517 年にある教会に有名な「95 の定立」という論文をドアに付けたそうです。それでキリスト教の分裂が始まりました。ルッターのおかげでプロテスタント教会が存在しています。

現在では、ドイツ人はそのひに教会へいく代わりにアメリカから来たハロウィンの行事を祝うようになりました。宗教の改革はヨーロッパの歴史にとって大変重要なことです。ドイツ人ますますその行事を忘れるようになることは少し残念だと思います。もしルッターの宗教改革がなかったら、現在のヨーロッパは今知っているようには存在していなかったはずです。